第103回東京箱根間往復大学駅伝競走

要項

2026.11.9時点

1. 主　　催　一般社団法人関東学生陸上競技連盟
2. 共　　催　読売新聞社
3. 特別後援　日本テレビ放送網株式会社
4. 後　　援　報知新聞社
5. 特別協賛　サッポロビール株式会社
6. 協　　賛　ミズノ株式会社　トヨタ自動車株式会社　セコム株式会社　敷島製パン株式会社
株式会社NTTドコモ
7. 運営協力　公益財団法人東京陸上競技協会　一般財団法人神奈川陸上競技協会　名橋「日本橋」保存会
箱根町　株式会社陸上競技社
8. 期　　日　2027年1月2日（土）～3日（日）

往路（1月2日）	大手町 読売新聞社前	8時00分スタート
	箱根町 芦ノ湖駐車場入口	13時30分頃到着
復路（1月3日）	箱根町 芦ノ湖駐車場入口	8時00分スタート
	大手町 読売新聞社前	13時30分頃到着

9. 競走路　総距離（217.1km）

往　路（107.5km）　大手町 読売新聞社前 － 日比谷 － 西新橋 － 三田 － 品川 － 六郷橋 － 鶴見 － 横浜駅 － 保土ケ谷 － 戸塚 － 藤沢 － 平塚 － 大磯 － 二宮 － 小田原 － 元箱根 － 箱根町 芦ノ湖駐車場入口

復　路（109.6km）　箱根町 芦ノ湖駐車場入口 － 元箱根 － 小田原 － 二宮 － 大磯 － 平塚 － 藤沢 － 戸塚 － 保土ケ谷 － 横浜駅 － 鶴見 － 六郷橋 － 品川 － 三田 － 西新橋 － 日本橋 － 大手町 読売新聞社前

10. 区　　間

第1区（21.3km）	大手町 読売新聞社前 ～ 鶴見
第2区（23.1km）	鶴見 ～ 戸塚
第3区（21.4km）	戸塚 ～ 平塚
第4区（20.9km）	平塚 ～ 小田原
第5区（20.8km）	小田原 ～ 箱根町 芦ノ湖駐車場入口
第6区（20.8km）	箱根町 芦ノ湖駐車場入口 ～ 小田原
第7区（21.3km）	小田原 ～ 平塚
第8区（21.4km）	平塚 ～ 戸塚
第9区（23.1km）	戸塚 ～ 鶴見
第10区（23.0km）	鶴見 ～ 日本橋 ～ 大手町 読売新聞社前

11. 競技方法　2026年度日本陸上競技連盟競技規則、同駅伝競走規準、広告および展示物に関する規程並びに当駅伝競走競技実施要項、当駅伝競走に関する内規第5章「競技細則」第15条～第21条に従って実施する。

12. シード権　当駅伝競走に関する内規第4章「参加校数、シード校数、予選会」第13条に基づき、本大会で10位までに入った大学は、第104回東京箱根間往復大学駅伝競走のシード権を取得する。

13. 参 加 校　1) 20 校+1 チーム
青山学院大学　國學院大學　順天堂大学　早稲田大学　中央大学　駒澤大学　城西大学
創価大学　帝京大学　日本大学　東洋大学　中央学院大学　東海大学　専修大学
東京農業大学　山梨学院大学　大東文化大学　神奈川大学　日本体育大学　法政大学
関東学生連合チーム
2) 関東学生連合チームはオープン参加とし、記録はチーム、個人ともに参考記録とする。

14. 参加資格　1) 参加校所属の 2026 年度本連盟男子登録者で、本大会並びに箱根駅伝予選会出場回数が通算 4 回未満である者（予選会のみ出場の場合も回数に含まれる）に限る。なお、出場とはエントリーした時点で出場とする。
2) 当駅伝競走に関する内規第 2 章「参加資格および申込み」、第 4 条～第 6 条の条件をすべて満たす 2026 年度本連盟男子登録者であること。

15. 申　　込　＜チームエントリー（16 名以内）＞
期日：2026 年 12 月 10 日（木）
方法：オンラインにて実施予定
＜区間エントリー（正競技者 10 名　補欠競技者 6 名以内）＞
期日：2026 年 12 月 29 日（火）
方法：オンラインにて実施予定

参加校にメールにて送付する申込方法および説明に従って申し込みを行うこと。

16. メンバー変更　1) 往路は読売新聞社 5 階ホールにて競技開始 1 時間 15 分前（6 時 45 分）、復路は芦ノ湖スタート地点付近にて競技開始 1 時間 10 分前（6 時 50 分）に受け付ける。
2) 正競技者と補欠競技者の交替は 6 名以内とする。なお、1 日に変更できる競技者は 4 名までとする。
3) 変更は正競技者と補欠競技者との交替のみとし、正競技者間での区間変更は認めない。

17. 表　　彰　1) 総合優勝校には賞状、優勝カップ、金メダル、優勝旗等を授与する。
2) 総合 2 位および 3 位には賞状、カップ、メダルを授与する。
3) 総合 4 位から 10 位までには賞状とトロフィーを授与する。
4) 往路優勝校、復路優勝校には賞状、トロフィー、副賞を授与する。
5) 区間 1 位の競技者には賞状とトロフィーを授与する。
6) 総合優勝校の監督には記念品を授与する。
7) 最優秀選手には金栗四三杯を授与する。
8) 優勝チームから 1 名大会 MVP を選出し、トロフィーを授与する。
9) 表彰は閉会式場にて行う。ただし、往路優勝の表彰は往路終了後に芦ノ湖フィニッシュ付近にて行う。

18. 閉 会 式　期日：2027 年 1 月 3 日（日）　15 時 30 分開始（予定）
場所：よみうり大手町ホール

19. 監督会議　＜往路＞
期日：2027 年 1 月 2 日（土）　15 時 00 分
場所：箱根ホテル B1 階

＜復路＞
期日：2027 年 1 月 3 日（日）　15 時 00 分
場所：読売新聞社 13 階

20. ドーピングコントロール　1) 本大会は、ワールドアスレティクス(WA)アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づく競技会(時)ドーピング検査対象大会である。大会(時)検査は、大会前日 23 時 59 分から検査が終了するまでの期間であり、尿または血液(あるいは両方)の採取が行われる。検査該当者は検査員の指示に従って検査を受けること(競技/運動終了から 2 時間の安静後に採血が行われることもあるので留意

すること)。

2) 大会(時)検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、運転免許証、または顔写真が鮮明なパスポートのコピーなどを持参すること。

3) 本大会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従いドーピング検査の対象となることに同意したものとみなす。したがって、本大会参加者はドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否または回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。

4) 本大会参加者は、JADA クリーンスポーツ・アスリートサイト
(https://www.realchampion.jp)などを利用して、アンチ・ドーピングについて事前に学習しなければならない。

5) TUE 申請
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例(TUE)”の申請を行わなければならない。詳細については、
日本陸上競技連盟医事委員会のウェブサイト
(http://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/)または日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (https://www.realchampion.jp/resources/000162.html) を確認すること。禁止物質・禁止方法について TUE が付与されている場合には、その証明書
(コピーで可)をドーピング検査の際に担当検査員へ提出すること。

21. 注意事項

1) 自動車、自動二輪車、自転車等の車両による応援は一切禁止する。また、スタート地点、フィニッシュ地点、中継所の前後 100m 以内や、橋上および交差点では校旗、部旗、大学名あるいは校章などを表示する横幕、小旗、のぼり等を掲出することは禁止する。

2) 競技中に発生した傷害、疾病についての応急処置は主催者で行うがそれ以後の責任は一切負わない。ただし、2026 年度公益社団法人日本学生陸上競技連合普通会員は、原則としてスポーツ安全保険に加入しているので、この保険が適用される場合がある。

3) 参加校は本大会に補助員を 10 名以上派遣すること。また、予選会に参加した大学は本大会に補助員を 15 名以上派遣すること。詳細は各校に通知する。

22. そ の 他

1) 主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、番組編成およびプログラム作成、記録発表、公式ウェブサイトその他競技運営および陸上競技に必要な連絡等に利用する。

2) 大会の写真・映像・記事・個人記録などは、主催者および主催者が承認した第三者が、大会プログラム・ポスターおよびテレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

23. 連 絡 先

一般社団法人関東学生陸上競技連盟
〒151-0051　東京都渋谷区千駄ケ谷 1-29-9 TRUST VALUE 千駄ヶ谷 4F
T E L：03-5411-1488　　F A X：03-6852-4415
E-mail：kgrr-tandf@kgrr.org
(土日･祝日を除く 10 時～20 時)

24. 付　　記

大会本部を以下に設置する。
東京総本部　　読売新聞社 5F 本部記録センター
箱 根 本 部　　箱根ホテルホワイエ

一般社団法人関東学生陸上競技連盟